


大分市地域まちづくりビジョン

# 大分西部地域ビジョン会議 通信 第3号

発行：大分西部地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行いたします。今回、第3回会議の内容についてご報告いたします。

## 地域ビジョン会議の目的

本市において、今後、人口が減少に転じることが予測され、地域コミュニティの活性化や効率的な行政運営など、様々な課題への対策が求められています。

これらの課題解決のため、市内13地域で、地域の代表者等で構成する「地域ビジョン会議」を平成29年6月に設置し、それぞれの特性を踏まえた地域の将来像である「地域まちづくりビジョン」の策定に向けた議論を進めています。

第3回会議では、事務局より西部海岸地区の魅力創造について説明後、グループワークによる意見交換が行われました。

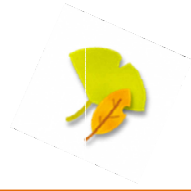
## 第3回大分西部地域ビジョン会議

■平成29年11月2日(木) 18:30~

■大分西部公民館 3階 多目的ホール 開会

一、会長あいさつ  
二、議事

- 1 第2回ビジョン会議の整理について  
・ビジョン会議通信の発行について  
・まちづくりビジョンの進捗状況について
  - 2 これからのまちづくりについて  
・西部海岸地区の魅力創造について
  - 3 グループワーク  
・コンセプトに基づく事業を考えよう
- 三、その他  
閉会



## これまでの経過

### ●第1回会議(平成29年6月6日)

事務局(市)より地域まちづくりビジョンの策定に参考となる、大分市総合計画や地域の将来人口、地域コミュニティの活性化について説明後、委員の皆様まで地域の現状や課題について意見交換を行いました。

### ●第2回会議(平成29年8月2日)

第1回に引き続き、事務局より都市計画について説明後、2グループに分かれて意見交換を行いました。その中で、重点的な取組として「子ども・子育て支援の充実」や「豊かな自然の保全と緑の創造」などが選ばれました。

また、皆様の意見を地域の強み・弱み・機会・脅威に分類分け(SWOT分析)を行いました。

## 第3回会議の内容

第3回会議では、事務局(市)より①西部海岸地区の魅力創造について説明を行った後、前回会議同様に、②グループワークで地域の現状(強み・弱み・機会・脅威)を分析し、今後、地域の魅力向上や課題解決に必要な取組について意見交換を行いました。

### ①西部海岸地区の魅力創造について

本市では、西部海岸地区の魅力創造に向けて、「大分市西部海岸地区魅力創造拠点施設形成検討協議会」を平成29年9月に設置し、「西部海岸地区にある既存の観光資源等と連携した、憩い・賑わいの空間の創出」、「別大国道を利用する道路利用者や地域住民のための休憩施設・情報発信施設の整備」、「西部海岸地区外から活力を呼ぶための新たな魅力創造に資する拠点施設の形成」に関する基本的な方針等について検討しています。本ビジョン会議で出された意見につきましては、検討協議会へ情報提供を行います。



## ②グループワーク

これまで、地域の現状や課題について、SWOT分析(地域の強み・弱み・機会・脅威)という手法を用いて整理してきました。今回、委員の皆様は2班に分かれていただき、分析結果をもとにした地域の魅力向上や課題解決のための必要な事業について議論しました。

### これまで(第2回会議)のグループワーク

地域の現状把握

SWOT分析により  
地域の強み・弱み・  
機会・脅威を整理

### 今回(第3回会議)のグループワーク

分析結果に基づき、  
事業を提案

班ごとに  
提案事業を発表

## 1 班

事業名	内容
顔の見えるまちづくり事業	・自治委員、自治会のつながりがつよい ・地域の人と団体が近くなれば、もっと集まりが盛んになるのでは
子育て応援事業	・安全で住みよい地域を目指す ・子育てを応援するために児童館を建設する
乗合タクシー事業	・高齢化が進み、免許の返納者が増えている ・地域に店がなくなり、買い物が不便になった ・道がせまく、バスが通っていない
柞原八幡宮を核とした歴史観光PR事業	・柞原八幡宮周辺は市内で空気が一番きれい ・地域の良さをPRすれば、人(観光客を含む)が集まるのでは
西大分を拠点とした学びと遊びの創造事業	・田ノ浦ビーチ、うみたまご、高崎山自然動物園といった観光ラインを巡る、ウォーキングやサイクリングなどのイベントを開催する
郊外型の住宅地開発事業	・空き家の有効活用 ・市街化調整区域を見直して住宅地の開発
行政と話す場づくり事業	・ビジョン会議のような行政と話し合う場、機会をつくる ・民間のノウハウ、知恵を行政に活かす



## 2 班

事業名	内容
老人会を元気にする事業	・少子化の解決は難しい ・高齢者の力を地域に活かしてもらいたい
外国船を呼び込む港づくり	・西大分港に外国船を呼び、大分の観光拠点にする
心豊かな子どもを育てる海洋教育事業	・西部地域の魅力は自然環境が豊かなこと ・海洋教育を通じた青少年の健全育成を図る
西大分駅商店街再生事業	・地域、行政がアイデアを出し合う ・今の古い街並みを活かしながら、西大分駅周辺を再開発する
若年層の雇用活性化事業	・地域で育った若者を流出させないことが必要 ・観光産業などにおける雇用の創出を図る



## 次回(第4回会議について)

第4回会議(2月13日<火>開催)では、第3回会議で提案された事業案について、委員の皆様で取組内容や必要性などを議論するとともに、大分西部地域の将来像(キャッチフレーズ)についても検討していきます。